

2024/3/25

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(3月18日～3月22日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,331.0	1,340.8	1,321.9	1,338.4	+7.9
JPY/KRW	8.9287	8.9688	8.7576	8.8454	▲0.131
KOSPI	2,678.52	2,763.06	2,645.14	2,748.56	+81.72

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上下に激しい値動きとなった。週初 1,331.0 ウォンでオープンしたドル/ウォンは日銀・FOMC など中銀会合を控え小動き。19日は海外金利上昇への懸念から小幅に上昇し、1,330ウォン台後半で推移。日銀会合ではマイナス金利解除が決定されるも、ウォン相場への影響は限定的。その後一時 1,340.8ウォンの週高値をつけた。20日の日中はFOMCを控え小動きが続くも、今年の利下げ回数見通しが前回同様3回に据え置かれたことなどからハト派な内容との解釈により、翌21日にドルは下落。米株高を受けて、韓国株への資金流入も観測されウォン買いをサポートし、1,321.9ウォンの安値をつけた。22日は中国当局が人民元安を容認との見方から人民元安が進行。ドル/ウォンもつられて上昇し、再び 1,330ウォン後半で推移した。結局ドル/ウォンは前週末比+7.9ウォンの 1,338.4ウォンでクローズした。

今週の見通し

先週の各中銀会合での、ECB・英中銀の金融緩和姿勢、スイス中銀の利下げ決定など、欧州各地での金利低下期待からドル高推移に。また、週末には人民元安が急速に進行。ウォンも連れ安となった。今週もドル高地合いは継続すると見られ、ドル/ウォンは底堅い推移か。人民元動向や高値圏での当局の介入姿勢には注意したい。上値目途は年初来高値の1,346.7ウォン。同水準付近では輸出企業の月末フローが強まるだろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1320 ~ 1350	8.75 ~ 9.05	149.0 ~ 152.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 25日(月) 米 2月 新築住宅販売件数
- 26日(火) 米 2月 耐久財受注 速報値
- 米 3月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 27日(水) 欧 3月 消費者信頼感指数 確報値
- 28日(木) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 米 3月 失業保険新規申請者数
- 米 4Q GDP 確定値
- 29日(金) 日 2月 鉱工業指数 速報値
- 米 2月 個人所得
- 米 2月 個人消費
- 日 2月 失業率
- 日 3月 東京都区内CPI